

令和6年度第2学期始業式 式辞

皆さん、おはようございます。夏休みはどうでしたか。

1学期終業式の式辞の最後で「笑顔の皆さんに再会できるのを楽しみにしている」と言いました。教室で、この体育館で、いくつの笑顔に出会いましたか。夏休み中は、熱中症警戒アラートが出ない日はないほどの猛暑が続きました。ニュースによると全国各地で、暑さのために亡くなったり、交通事故、水難事故が起きたりしていました。皆さんが、大きな事故・事件にあうことなく2学期を迎えることができ、大変ありがたく思っています。

夏休み中には、皆さんの輝いている姿をいくつか見ることができました。農業クラブの第1回各種発表県大会では、意見発表に出場した二人が共に優秀に選ばれました。休暇をとって九州に行き、インターハイに出場した陸上競技部の二人、相撲部の一人が全国の舞台上で懸命に競技に取り組む姿を見ました。全国高文祭の弁論部門で優秀賞に輝いた弁論を、岐阜県への出発前に聞かせてもらおうというぜいたくな時間を過ごしました。もちろん、この人たちだけが、夏休みに頑張った訳ではありません。暑い中、一生懸命課外に取り組んだ人、部活動の練習を頑張った人、ボランティア活動に参加した人など、皆さん一人ひとりにそれぞれ努力したのがあると思います。そんな、ひたむきに何かに取り組んだ自分のことを、ぜひ自分で褒めてください。認めてください。

さて、この夏にはパリでオリンピックが開催されました。スケートボードやブレイキンでも日本人選手が活躍しましたが、私が若い頃には、これらがオリンピック競技になることは予想もできませんでした。現代は変化が激しく予測困難な社会であり、変わっていくものもたくさんあります。ですが、どの競技でも印象に残ったことは、勝敗以上に全力を出し切ること、チャレンジすること、同じことに取り組む仲間を互いにたたえること。人の心を動かすのは、いつの時代も、今言ったような、レジリエンスやリスペクトを感じる行動や言葉だと強く思った夏でした。

さあ、2学期です。体育祭、文化祭など大きな行事があります。3年生にとっては、進路決定の重要な時期でもあります。互いに協力したり、切磋琢磨したりしながら、それぞれの本番を、ベストコンディションで迎えられるように、全力で準備しましょう。

皆さんの2学期が充実したものになることを期待して、式辞といたします。